

IoT計測センサーによる「水質測定困難物質」のリアルタイム遠隔監視

技術課題： 水処理過程でリアルタイムに水質分析ができない項目がある（BOD、n-Hex、レジオネラ等）

募集内容： 計測センサーによる水質測定困難物質のリアルタイム遠隔監視システムの開発

1. パートナー募集の背景

- 水処理設備の維持管理において、遠隔監視による省力化を目的としたニーズが増えてきている
- リアルタイムに水質分析できる項目は限られるため手分析結果を行った後で判断するケースが多い
- リアルタイムで測定できる項目でも、校正などメンテナンスの手間を多く要するケースがある。

2. 募集要件・求めるソリューション

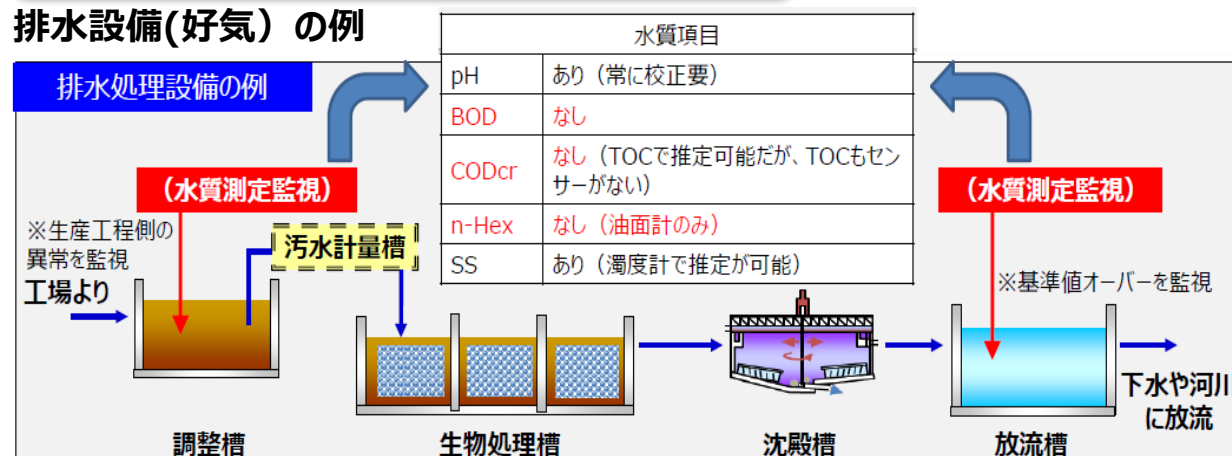
- 大阪ガス(Daigasエナジー)が提案するプラント又はメンテ・薬品サービスに組み込む遠隔監視システムに搭載するリアルタイムに測定できるセンサー
- 実証出来次第、Daigasエナジーの新商材として採用するスケジュールを想定

※それぞれ評価方法が規定されているため、対象物質と相関のある因子の検出等を想定

※導入、実証データ等がありましたら、ご提示をお願いしたい

3. 実現イメージ

排水設備(好気)の例



※BODやn-Hexは、ポータブル測定器(データロガー付き)があれば重宝します

※他にジオキサン、アンチモンなど

排水設備(嫌気)の例



VFA
(現在はFOS/TAC計)

冷却塔の例



レジオネラ
(現在は手分析)